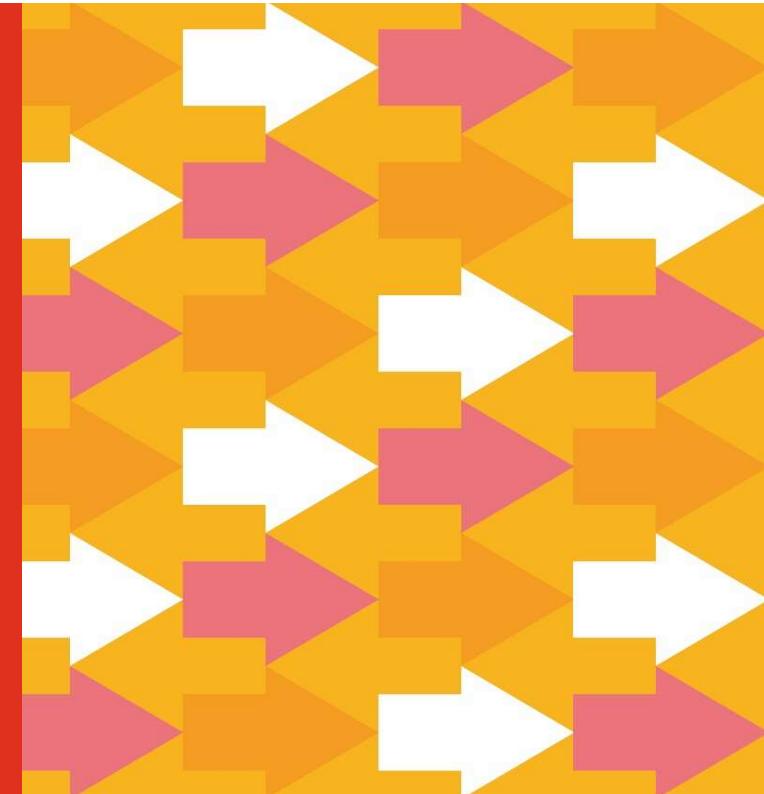


Brexit seminar

Customs and logistics

2019年03月26日



※ 本資料の内容は2019年3月26日現在の情報です。

内容

Brexitにおける影響を最も大きくうける分野は、国境を超える物流である。

EU各国、さらに、非EU加盟国との取引を事業において自社で行う、あるいは、自社の取引先が行う場合には、Brexitにより英国がEUを離脱した際、多くの会社で課税関係に変更が生じ、その課税関係の変更により税務コストの増加、煩雑な事務手続きの対応等の影響が考られる。

このセクションでは、関税及びロジスティクスの観点からBrexitによる事業への影響等を解説する。

strategy&

Part of the PwC network

PricewaterhouseCoopers LLP

唐木 明子 Akiko Karaki
パートナー Partner

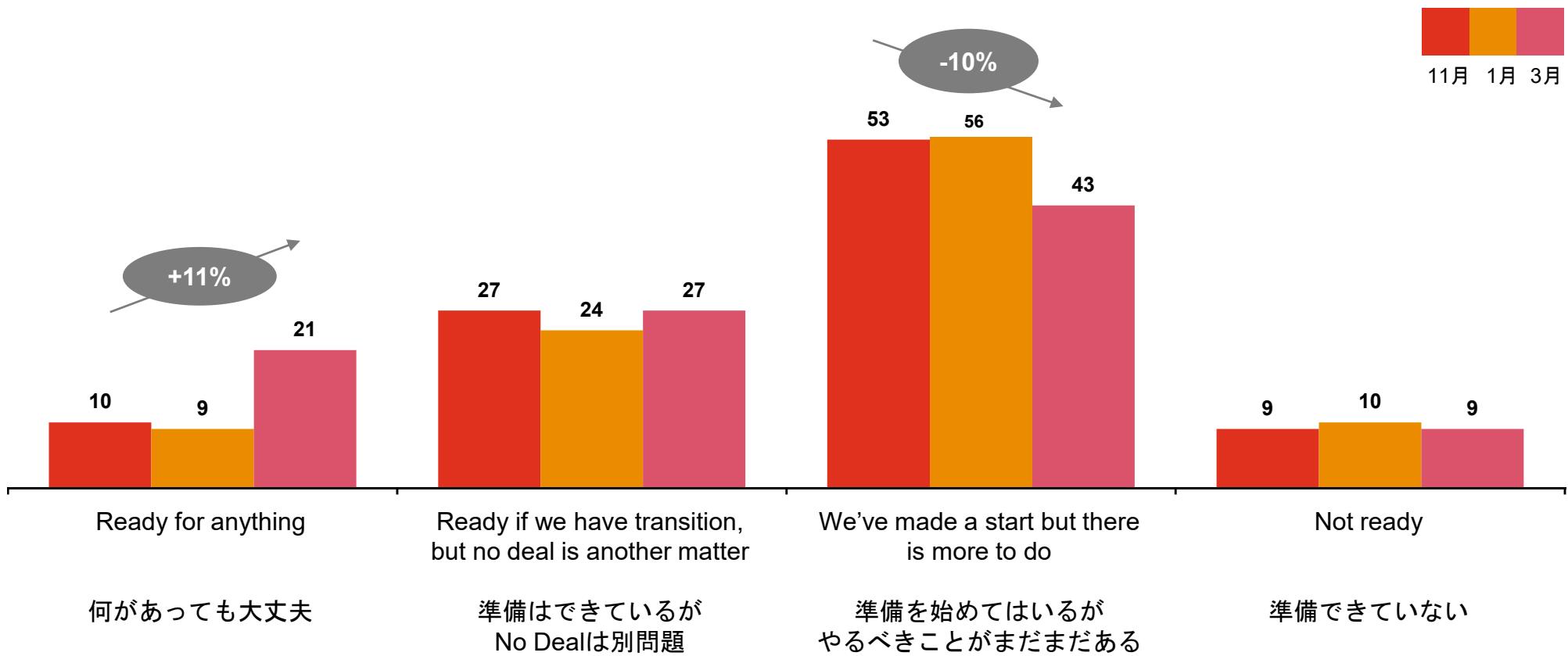
田中聰史 Satoshi Tanaka
シニアアソシエート Senior Associate

お問い合わせ先：
japan@uk.pwc.com

企業の自信は高まっているが、まだ半数近くの企業が対応が不十分だと感じている

英国は2019年3月29日にEUを離脱します—貴社ではどの程度準備ができていますか？

(%、PwC Brexit Webinar参加者（11月、1月、3月）)



出所：PwCプレゲジットアドバイザリーチーム、Strategy&

現在の英国における関税の概要

- 各EU加盟国の関税は、**EU関税法が基本**となっている。
- EU域内取引**に関する関税に**特別な取り扱い**が定められている。
- 関税について、EU域内のモノの移動に關税は課されない。また、輸出手続きなくモノを自由に行き来させることができる。

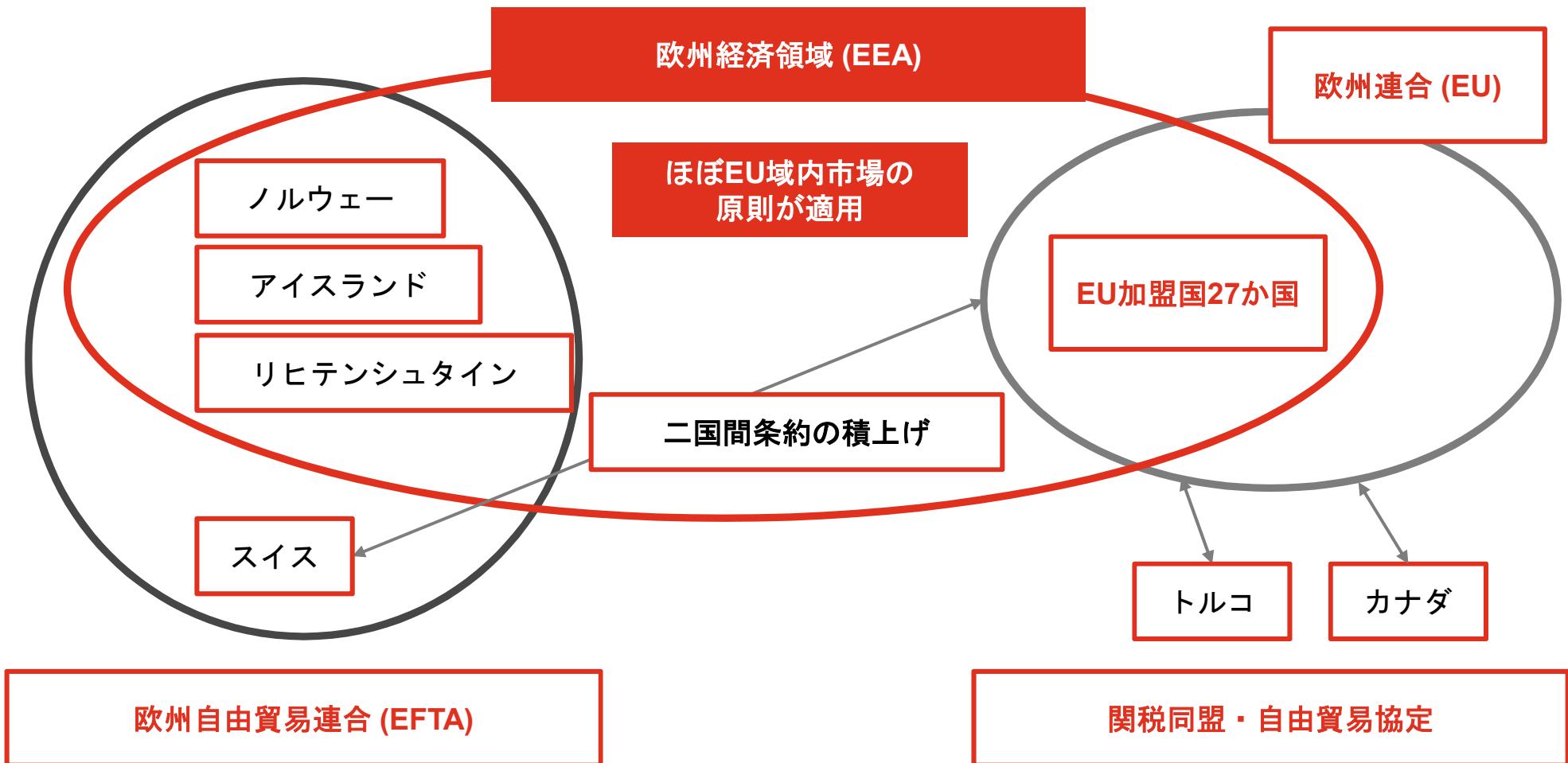


Brexitによる想定シナリオ – 関税への影響

- Brexitにより、英国がEU単一市場から離脱し、現行の関税に影響を与えると考えられる。
- 下表は、Brexit後に想定されるシナリオ例示である。未だにどのような結論になるかは分からない状況である。ただし、どのシナリオであっても輸入VATや関税が生じる可能性がある。また、輸出手続きを必要とすることになる

	2国間貿易協定					
	EEA	EFTA	スイス モデル	トルコ モデル	カナダ モデル	WTO
モノの移動	○	×	○	○	×	×
サービスの移動	○	×	×	×	×	×
ヒトの移動	○	×	○	×	×	×
EUが締結するNon EU諸国との自由貿易協定へのアクセス	×	×	×	×	×	×
EFTAが締結するNon EU諸国との自由貿易協定へのアクセス	×	○	○	×	×	×
EUへの輸出手続きを必要とする	○	○	○	○	○	○
輸入VATの課税	○	○	○	○	○	○
EU立法への参加	×	×	×	×	×	×
独自税率の設定の可否	○	○	○	×	○	○
現在関税コードの使用	×	×	×	×	×	×

Brexitによる想定シナリオ – 想定シナリオの図式



Brexitによる想定シナリオ – 今後考えられる方向性

離脱に向けた方向性のシナリオ

No deal

期限までに市民権、アイルランドとの国境などの主要課題に最終的な合意が得られなかった場合



期限後に移行期間なしに大きな変化

- WTOレートでの関税の導入
- 税関が設置されるなど、遅延とコスト増を引き起こす
- 特に規制業種（金融、製薬など）においてはEUとの取引が困難になる
- 規制当局間の協力体制の合意の不在
- EUのファンディングへのアクセスを失う
- 人の移動の制約

Deal

期限までに離脱の条件、トレードのフレームワークと、離脱条件の交渉を行う移行期間への合意が得られた場合



21か月の移行期間の後に英国・EUの関係は新しい関係に移行

1. ‘high alignment deal’

英国が物品に関しては関税同盟と単一市場に残留し、サービスと人に関しては市場へのアクセスに制約を設ける

2. ‘low alignment deal’

EUカナダ包括的経済貿易協定 (CETA)を参考に、英国が関税同盟と単一市場を離脱し、税関と原産地規則を導入し、市場へのアクセスは大幅に制約され人の移動の自由を制限する

‘low alignment deal’ は英国、EU間の取引に大きな影響を与えるが、英国の貿易交渉は柔軟になる

Brexit期限につきましては一部アップデートしています

Brexitによる間接税への潜在的影響とその対応

1

何が変わら
るのか？

2

誰が影響を
受けるのか？

3

どのような影響が
想定されるのか？

4

何をすべき
なのか？

- 英国とEUの間にボーダーができる。
- 他のEU加盟国法人やEUとFTAを締結している国の法人と取引を行うすべての英国法人が影響を受ける。
- 通関のための情報を集める必要がある。
- 輸入/輸出通関に必要となるコストが概ね£15-£50/出荷もしくは入荷
- 追加の関税等が生じる。
- 輸入VATの支払いにより資金繰りに影響がある（最終的には回収されるが）。
- 他のEU加盟国でのVAT登録や申告義務が発生する可能性がある。
- 通関情報収集のシステムを導入する。
- 輸出入によるコスト増加等の影響を把握する。
- サプライチェーンの変更を検討する。
- グループ取引の場合、移転価格も考慮した取引価格を検討する。
- 潜在的な遅延リスクに備え、AEO等の適用可能な優遇措置を検討する。
- Senior Accounting Officerの税務コンプライアンス体制を評価する。

通関手続きのために（参考）

どのように通関手続きを行われるか：

- モノが通関する際に当局に申告をする必要がある。
- 申告者は適切な情報を提出する法的責任がある。
- 当該情報は通関の際に当局に提出される。
- EUにおいて、当該申告はSAD/C88で行われている。

通関手続きに必要な情報とは：

- 荷送人 – モノを送付する者 (Box 2).
- 荷受人 – モノを受領する者 (Box 8).
- 申告者 – 例えば、買主、売主、業者等 (Box 14).
- 輸出入される場所、配送方法、輸出入の目的

さらに、関税額等の情報も記入する必要がある。

- これらは、例えば以下のような内容による
- モノは何か (i.e. 'Classification' (Box 33)).
- モノの価額は (i.e. 'Valuation' (Box 22)).
- モノの原産地はどこか (i.e. 'Origin' (Box 16)).

The diagram illustrates the data flow from various parties involved in customs declaration to specific fields on the SAD/C88 form:

- Consignor:** Points to fields 1 (Consigner/Exporter), 2 (Consignee), 14 (Agent/Representative), and 16 (Country of origin).
- Type of declaration:** Points to field 1 (Type of declaration).
- Consignee:** Points to field 8 (Person responsible for import statement).
- Declarant:** Points to fields 1 (Declarant), 14 (Agent/Representative), 16 (Country of origin), 21 (Identity and nationality of active means of transport crossing the border at the border), 22 (Currency and total amount invoiced), 23 (Exchange rate), 24 (Nature of transaction), 31 (Description of goods), 32 (Commodity code), 33 (Classification), 34 (Gross weight), 35 (Net weight), 36 (H.S. code), 37 (TARIFFE RATE), 38 (Supplementary info), 41 (A.I. code), 42 (Statistical code), and 46 (Territory of sale).
- Currency & total amount invoiced:** Points to field 22.
- Commodity code:** Points to field 32.
- Customs Procedure Code:** Points to field 46.
- Packages & description of goods:** Points to fields 31 (Description of goods), 32 (Commodity code), 33 (Classification), 34 (Gross weight), 35 (Net weight), 36 (H.S. code), 37 (TARIFFE RATE), 38 (Supplementary info), 41 (A.I. code), 42 (Statistical code), and 46 (Territory of sale).
- Additional Information:** Points to fields 51 (Interest of consignee), 52 (Guarantee), 53 (Stamp), and 54 (Place and date).
- Calculation of taxes:** Points to fields 47 (Calculated taxes), 48 (Differences), and 49 (Territory of sale).

No Dealの場合の輸入手続きの簡素化制度

(Simplified import procedures)

GOV.UK

Search

Departments Worldwide How to
Publications Consultations Standards

[Home](#) > [Government](#) > [Brexit](#)

Guidance

Register for simplified import procedures if the UK leaves the EU without a deal

Find out if you can register to use transitional simplified procedures to import goods from the EU into the UK.

英国政府は、合意なき離脱の場合を考慮し、輸入手続きの簡素化制度について公表しています。

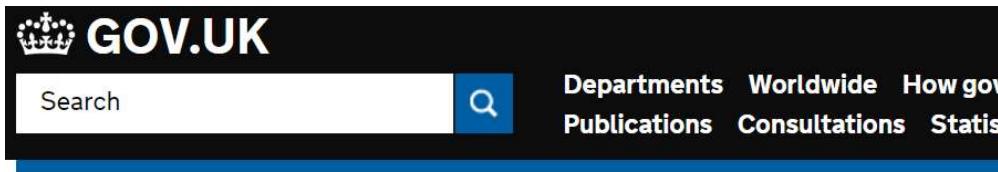
<https://www.gov.uk/guidance/register-for-simplified-import-procedures-if-the-uk-leaves-the-eu-without-a-deal>

この手続きにより、英国の輸入者がHMRCに輸入申告や関税を支払う義務がなくなるわけではありませんが、国境での通関を容易にし、モノが国境に到着した時点でいくつかの基本情報を提出することで輸入に必要なすべての関連情報を入手する機会を与えます。その後、月末から4営業日後に残りの詳細情報をHMRCに申告することになります。また、Deferment accountを設けることで輸入後まで関税の支払いを延ばすことができます。

また、この制度はEUから英国に輸入されるモノを対象としていますが、EU経由で英国に輸入されるEU外からのモノについて、現時点ではHMRCは当該モノが英国へ輸入される前にEUで関税が支払われることを要求する可能性があります。

なお、この制度は以前に非EU諸国と取引を行ったことがある場合に使用でき、さらに、現時点では英国で設立された会社でのみ利用可能となります。

No Dealの場合の英国へのモノの輸入に係る関税 (Temporary tariff regime)



[Home](#) > [Business and industry](#) > [Trade and investment](#) > [Importing](#)

News story

Temporary tariff regime for no deal Brexit published

Government has published details of the UK's temporary tariff regime for no deal, designed to minimise costs to business and consumers while protecting vulnerable industries.

英国政府は、合意なき離脱の場合を考慮し、英国へのモノの輸入に係る関税について公表しています。

https://www.gov.uk/government/news/temporary-tariff-regime-for-no-deal-brexit-published?utm_source=ff424005-3430-4a72-acf5-118e54d6683c&utm_medium=email&utm_campaign=govuk-notifications&utm_content=immediate

12か月間の一時的な制度となります。英國へモノを輸入する者をサポートする目的として87%のモノに関して関税を免除することを定めています。逆に、13%のモノについてはFTA等が締結されない限り関税が課される可能性があります。例えば、肉、乳製品、自動車関連などは関税が課される可能性があります。

英国资政府は、各国との協定の締結を進めるがNo Dealの場合には関税の影響が大きくなる可能性がある

Updated 21 February 2019

	Type of agreement	Status of discussions aimed at replicating the effects of the agreement	UK trade with country(ies) as percentage of total UK trade, year to Q3 2018 ²
Albania (Western Balkans)	Association Agreement	Engagement ongoing	0.00%
Algeria	Association Agreement	Engagement ongoing - It is unlikely that we will reach an agreement prior to exit day.	0.19%
Andean (Colombia, Peru and Ecuador ³)	Free Trade Agreement	Engagement ongoing	0.18%
Bosnia & Herzegovina (Western Balkans)	Association Agreement	Engagement ongoing	0.01%
Cameroon ³ (Central Africa)	Economic Partnership Agreement	Engagement ongoing	0.01%
Canada ³	Free Trade Agreement	Engagement ongoing	1.43%
CARIFORUM	Economic Partnership Agreement	Engagement ongoing	0.26%
Central America (Panama, Guatemala, Costa Rica, El Salvador, Honduras, Nicaragua)	Association Agreement	Engagement ongoing	0.08%
Côte d'Ivoire	Economic Partnership Agreement	Engagement ongoing	0.03%
Egypt	Association Agreement	Engagement ongoing	0.24%
Georgia	Association Agreement	Engagement ongoing	0.01%
Ghana (Western Africa)	Economic Partnership Agreement	Engagement ongoing	0.10%
Japan ⁴	Free Trade Agreement	Engagement ongoing. We will not transition this agreement for exit day	NA
Jordan	Association Agreement	Engagement ongoing	0.03%
Kenya (EAC) ³	Economic partnership Agreement	Engagement ongoing	0.11%
Kosovo	Association Agreement	Engagement ongoing	0.00%
Lebanon	Association Agreement	Engagement ongoing	0.05%
Mexico	Free trade Agreement	Engagement ongoing	0.34%
Moldova	Association Agreement	Engagement ongoing	0.04%
Montenegro (Western Balkans)	Stabilisation and Association Agreement	Engagement ongoing	0.01%
Morocco	Association Agreement	Engagement ongoing	0.18%
North Macedonia (Western Balkans)	Association Agreement	Engagement ongoing	0.15%
Serbia (Western Balkans)	Association Agreement	Engagement ongoing	0.04%
Southern Africa Customs Union and Mozambique (Botswana, Eswatini (Swaziland), Lesotho, Mozambique, Namibia, South Africa)	Economic Partnership Agreement	Engagement ongoing	0.75%
South Korea	Free Trade Agreement	Engagement ongoing	1.16%
Tunisia	Association Agreement	Engagement ongoing	0.03%
Ukraine ³	Association Agreement	Engagement ongoing	0.09%

<https://www.gov.uk/government/publications/existing-trade-agreements-if-the-uk-leaves-the-eu-without-a-deal/existing-trade-agreements-if-the-uk-leaves-the-eu-without-a-deal>

注4 2.2% of UK trade is with Japan which until 1 February 2019 has been conducted on WTO terms . その他の注については、出所ご参照

企業の通関業務研修などを支援するために、英國政府は助成プログラムを提供している

Brexit: Customs Training and IT Grants Scheme (通関業務研修およびIT助成金プログラム)

助成金の内訳

- ・ **社員研修支援金200万ポンド**： 通関業務に携わる企業や事業主（または今後、これに携わる予定の企業や事業主）対象
- ・ **IT設備拡充支援金300万ポンド**： 輸出入業者の通関業務を代行する、中小規模（従業員250名未満、年間売上高5,000万ユーロ未満）の通関業務代行業者対象

社員研修支援金

- ・ 通関業務の取り扱いスキルの習得のための研修
 - 既存の研修や、通関業務に関わりのない研修は対象外
 - 社内研修の開催費用も助成対象
- ・ 研修費用の50%の助成金を申請可能
 - 中小規模（従業員250名未満、年間売上高5,000万ユーロ未満）の企業は60%、小規模（従業員50名未満、年間売上高1,000万ユーロ未満）の企業は70%*
 - 一人当たり助成金の上限あり（750ポンドなど）

申請

<https://www.customsintermediarygrant.co.uk/training3>

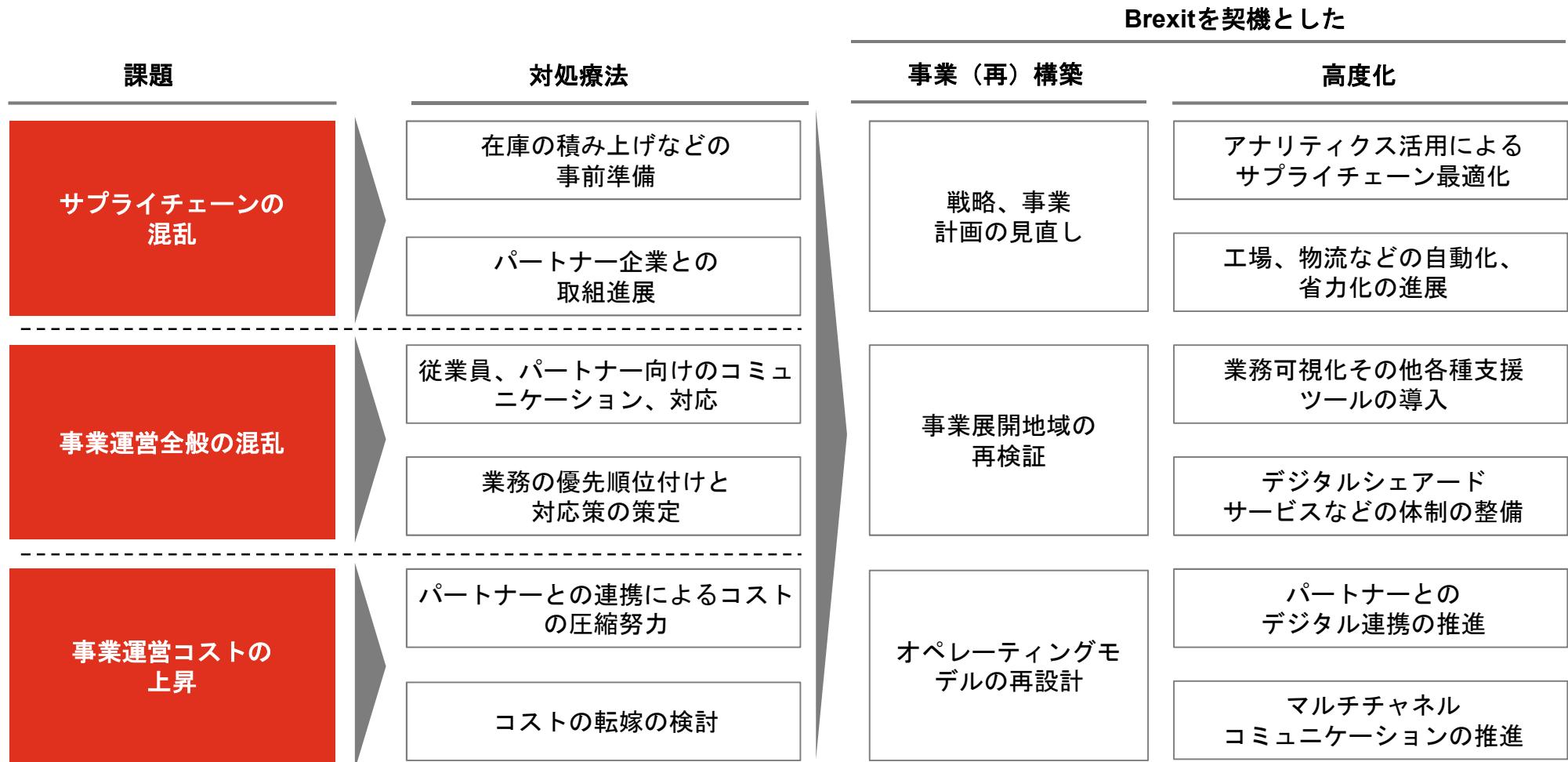
PricewaterhouseCoopers (PwC)が、HMRCからの委託を受けて代行しています

申し込みの締め切り

2019年4月5日、又はそれ以前に資金全額が割り当てられた場合

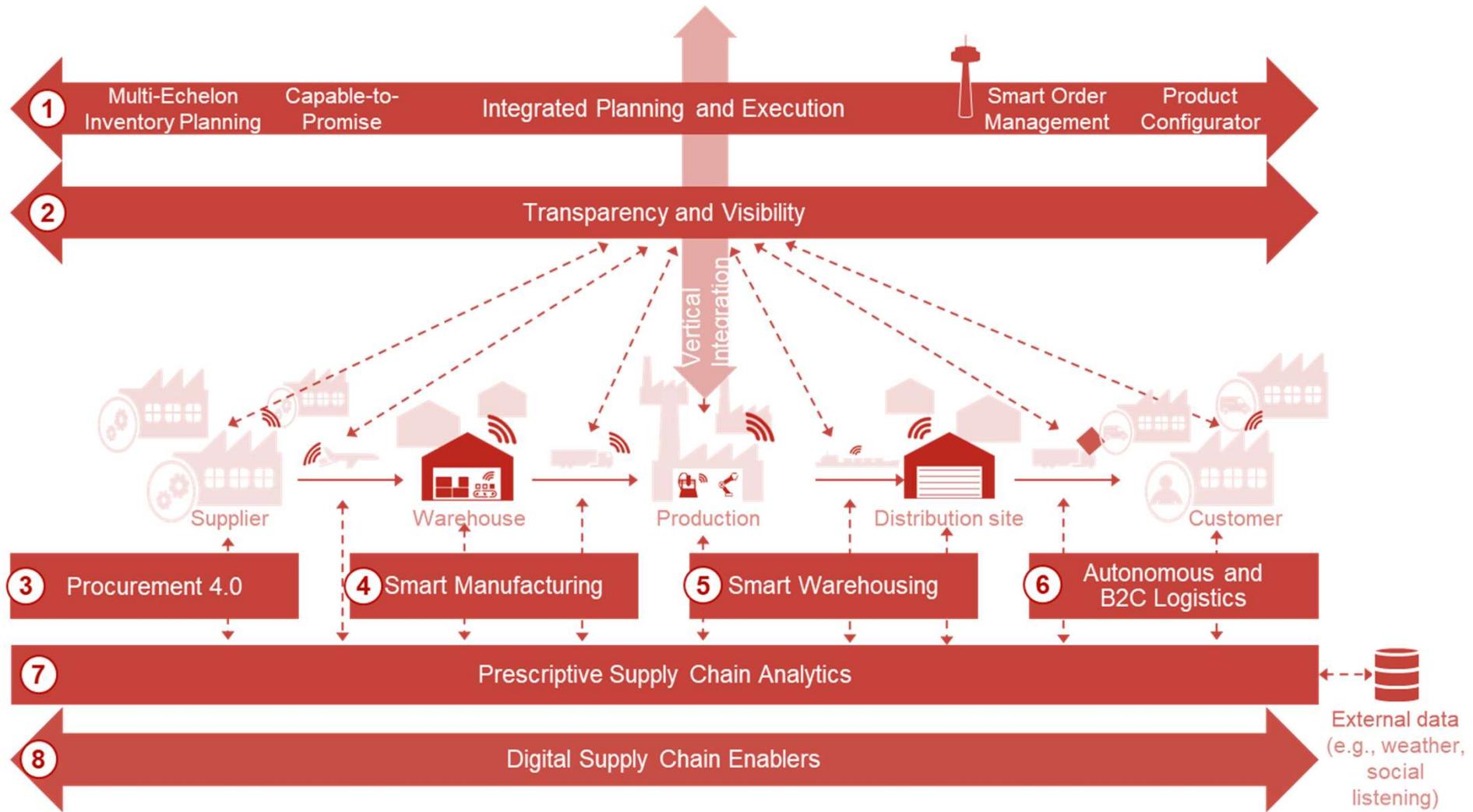
Brexitの機会を捉えて各種の取組を進める動きも広がる

Brexitをきっかけにした事業の高度化の広がり



出所：PwCプレグジットアドバイザリーチーム、Strategy&

先進企業はサプライチェーンの変革を進めている



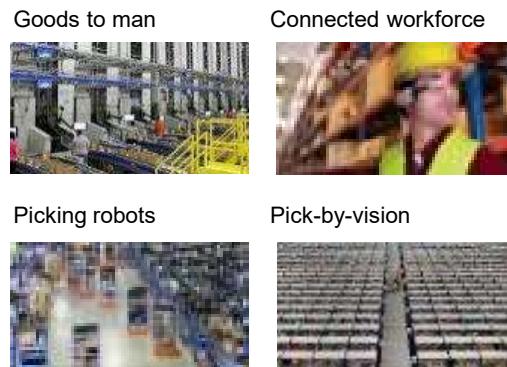
Source: Strategy& analysis

ロジスティクスにおいても、大きな変化が速いスピードで起きつつある

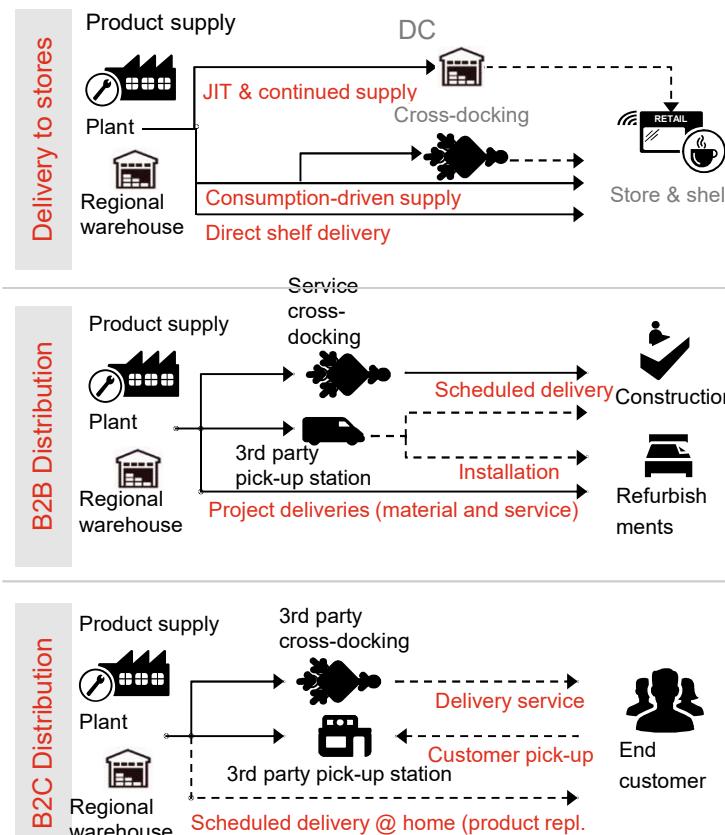
① 「見える化」の進展



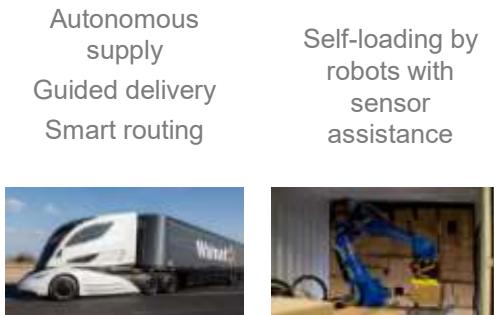
② 自動倉庫



③ マルチモーダルの配送オプション



④ 自動物流



⑤ ラストマイル



Brexit対応のためのアクション

サプライチェーンを把握する

サプライチェーン（モノとサービスの流れ）を細部にわたって再検証する

契約を確認する

状況の変化により更新が必要な契約を把握し、取り組みを開始する

データのクレンジングと整備、蓄積

データを把握し、活用にむけて整備すると共に、更なる蓄積を準備する

既存の公的な枠組みの活用

No Dealの場合の暫定措置などの既存の公的な枠組みの活用を検討する

スタッフへの丁寧なコミュニケーション

イギリス国内のEU国籍のスタッフ、EU域内のUK国籍のスタッフなど影響を受けることが想定されるスタッフと連携して対応をとる

第三者との密接な連携

販売先、調達先、物流・倉庫会社、銀行、保険会社、不動産会社、システムプロバイダーその他重要な第三者と密接な連携を保つ



選択肢を用意しつつ、状況に応じた機動的な対応をとる

出所：PwCブレグジットアドバイザリーチーム、各種文献、記事、Strategy&

PwC BREXITのエキスパートチーム

Head of Brexit



Andrew Gray
Partner

Policy and negotiations



Phil Brown
Senior Trade Adviser



Michael Moore
Senior Adviser



Matthew Alabaster
Partner

People and immigration



Lyndsey Barras
Partner



Ben Wilkins
Partner

Government affairs and economics



Anna Wallace
Director of Political
Relations



Andrew Sentence
Senior Economic
Adviser

Contracts and legal



Juan Crosby
Partner



Latika Sharma
Partner



Mark Gough
Negotiation Strategy
Group Leader

Supply chain



Johnathon Marshall
Partner



Alenka Turnsek
Partner

Tax including trade and customs



Panny Loucas
Partner



Jo Bello
Global Leader,
Indirect Taxes



Matthew Paul Clark
Head of UK Customs,
Excise & International
Trade Team

Japanese Business Network – UK



Masaji Hamanoue
濱之上昌二
Partner (UK/Japan)



Akiko Karaki
唐木明子
Partner (UK/Japan)



Satoshi Tanaka
田中聰史
Senior Associate (UK/Japan)

Japan Brexit Advisory Team



Yukinori Morishita
森下幸典
Partner (Japan)



Isamu Funabiki
舟引勇
Senior Manager (Japan)

Brexitの動向のアップデート

<https://www.pwc.co.uk/the-eu-referendum.html>

The screenshot shows the PwC Brexit website. At the top, there's a banner for the 'Beyond Brexit podcast series' with a 'Subscribe' button. Below it, a red header bar contains the text: ***Brexit: the Withdrawal Agreement and declaration on the future relationship provide some clarity, but little certainty.*** To the right of this, there's a search bar, share icons, and a menu button. The main content area features a 'Latest webcast' section titled 'Beyond Brexit: An end to uncertainty?' from November 26, 2018. It includes a 'Watch now' button and a photo of a hand on a sound mixing console. The PwC logo and 'UK' are visible at the top of the page.

pwc.com

This document has been prepared only for [client name] and solely for the purpose and on the terms agreed with [client name] in our agreement dated [date]. We accept no liability (including for negligence) to anyone else in connection with this document, and it may not be provided to anyone else.

© 2019 PricewaterhouseCoopers LLP. All rights reserved. PwC refers to the UK member firm, and may sometimes refer to the PwC network. Each member firm is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

190404-122530-JK-OS